

**福井県大野市において木質バイオマス発電事業を開始します
～大野市と立地に関する協定書を締結～**

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：神戸市、社長：重河和夫）は、福井県大野市において木質バイオマス発電事業を開始することになりましたので、お知らせいたします。事業開始に向け、本日、大野市、株式会社福井グリーンパワー、当社の3者間で「木質バイオマス発電所及び付随施設の立地に関する協定書」を締結しました。

1. 事業について

本事業は林野庁、福井県、大野市からのご支援、県内の森林組合他林業関係者のご協力のもと、福井県内で発生する間伐材や一般木材などを燃料として発電を行い、再生可能エネルギー固定価格買い取り制度（FIT 制度）に基づき売電を行う事業です。また福井県内の林業、並びに地域の振興に貢献するとともに、未利用エネルギーの有効活用による循環型社会へ貢献するものであり、極めて意義の高い事業です。

当社は発電施設の建設を行うと共に、株式会社福井グリーンパワー（SPC = 特別目的会社）へ出資し、同SPCが事業を運営致します。

2. 本事業の特性

①売電価格の20年間保証

- ・電気事業者に購入義務があり、購入価格が20年間保証されるFIT制度を活用の予定。

②燃料の安定供給体制

- ・県内において燃料となる間伐材、一般木材等の安定的供給を目的とした「福井県木質バイオマス燃料安定供給協議会」を3月26日に立ち上げました。SPC、県内森林組合、チップ加工業者等により構成され、木質バイオマス燃料の安定供給のためのしくみづくりと、燃料調達の調整や管理を行います。福井県、大野市、国有林管理機関にもオブザーバーとして参画頂き、安定供給のための支援を頂きます。
- ・燃料調達先である県内の森林組合、その他民間業者より、約7～8万トン/年の燃料を購入する予定です。

3. 本施設の特徴

一般廃棄物処理分野における流動床式ガス化燃焼技術のトップメーカーとしての実績、及び廃棄物発電の実績を持つ当社技術・ノウハウを採用し、安定した高効率な発電を実現します。

4. 当社の今後の取り組み

- ・本事業において高効率発電を実現し、その経験を廃棄物処理事業での発電効率の一層の向上につなげて参ります。
- ・今後も良好な立地条件が得られる場合には、バイオマス発電事業をさらに展開していくことも視野に入れて参ります。

記

「木質バイオマス発電事業」の概要

- | | |
|----------|-------------------------|
| 1. 発電規模 | 6,000kW 級 |
| 2. 売電規模 | 5,000kW 級（一般家庭約 1 万世帯分） |
| 3. 発電施設 | 流動床式ガス化燃焼炉 |
| 4. 建設場所 | 福井県大野市 |
| 5. 事業開始 | 2016 年度 |
| 6. 総事業費 | 約 40 億円 |
| 7. 原料収集量 | 間伐材、一般木材等 約 7~8 万トン/年 |



調印式の様子

以上

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL : 078-232-8018、FAX : 078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号